自衛官第3次2等陸海空士募集

1、応募資格、試験科目
従来のとおり
2、募集期間
10月1日から12月31日まで

詳しいことは町役場総務課または自衛隊山口地方連絡部へご連絡ください。

昭和40年12月5日
山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
印刷 宇部新聞印刷所

阿知須町広報

No.170 この広報紙は毎月１回各ご家庭にもれなく配布

成人式は簡素な服装で参加しましょう

来年度の成人式は来る1月15日成人式の日に阿中校体育館において昭和21年中に生まれた方を対象に行なわれますが、この成人式には和服などでなく、平素の服装で参加されますよう町教育委員会では望んでいます。

今月の納税は

国保保険税 7期分
年金保険料 12月分
固定資産税 3期分

都市計画街路事業

阿知須駅～千拓間道路工事に着工

巾員16メートル舗装道4車線

本町長年の懸案事業であった都市計画街路事業は、10月中旬から本格的に工事に取りかかられ、4カ年計画によりこの工事が進められることになりました。

戦後日本の復興はめざましく、急速に発達する社会情勢や経済情勢にかんがみ、都市整備、街路事業計画の必要性が各地で呼ばれ、計画が実施されてきましたが、本町も今、着々と進められております梹野川総合開発計画という、大きな展望の上に立って、将来の都市化にそなえ美しい整然とした町にするため、砂合墓地の岡山移転工事が行なわれており、またこのたび区画整備、街路の整備建設に着手しました。

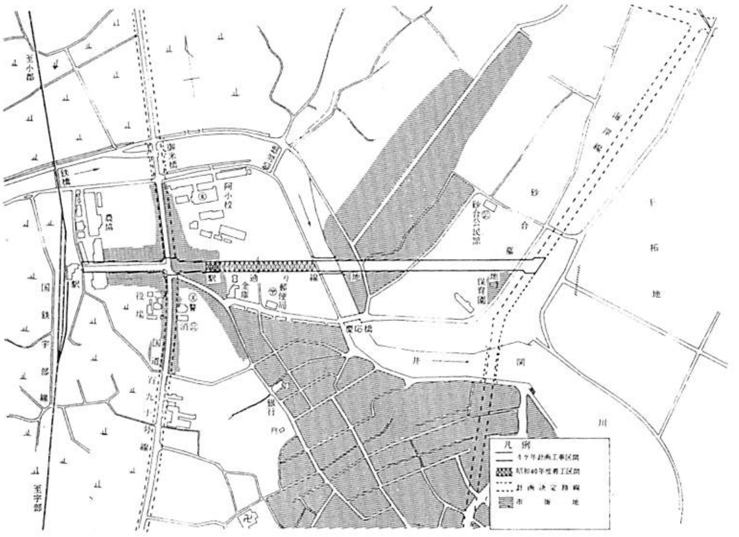
ではこの街路事業計画のあらましについてお話ししてみましょう

昨年3百万円を予算化して街路事業の青写真を作成。そしてことし5月中旬に阿知須町都市計画街路事業計画を建設省に申請して、間もなく工事決定がなされ、国の半額補助を受けて、この大事業にとりかかりました。

すでにご承知の方も多いかと思いますが、今阿知須小学校南側、柏谷シズさん宅東側から阿知須小学校運動場南側を通って、井関川まで行なわれている工事が、4カ年計画の第一期工事として今年度行なわれる所です。この第一期工事は、6百40万円が予算に計上され、道路延長は百64・5米です。

では一体この道路は、どこからどこまで通じるのかと申しますとこれからさらに第二次、第三次と工事が進められ、阿知須駅通りから長谷川辰平さん宅を通って阿知須小学校南側をへて砂合にぬけ、松代一郎さん宅前から千拓に通じるものです。道路延長は6百93米で道路の巾員は16米・舗装道4車線、（車道11米、人道左右とも2.5米）将来本町の基本線として、今からその重要性が呼ばれております。

将来、この基本線をもとに干拓（遠石に至る道の所）から井関川に橋をかけ、細田区から直すぐ小古郷区にぬける道と、現在の国道百90号線の巾員を拡巾する計画がたてられており、砂合墓地跡を住宅地として、将来の中心街となるようその構想がねられています。



一等に岸静子さん（西条）

阿知須町人口予想懸賞募集で

正解は8、197人でした

10月1日現在で全国いっせいに行なわれた国勢調査結果の概数が公表（人口、世帯数のみ）されましたが、本町の結果を昭和35年の時と、また県と比較してみますと

	昭和40年	昭和35年
世帯数	千9百13	千8百97
人口	8千百97	8千8百73
男子	3千8百28	4千2百40
女子	4千3百69	4千6百33

このように世帯数では16戸ふえ（上昇率 0・84）人口では6百76人の減少を示し（減少率7・62）ました。この傾向は県下のほとんどの町村にみられます。

次に一世帯当り平均世帯人員をみますと4・28人（県 3・89人）男女割合では女子百人に対して男子は87・6人（県 92・3人）人口密度3百68・57人（県 2百54・16人）となりました。

ところで阿知須町広報9月号で懸賞募集しました「阿知須町人口予想」は応募ハガキ百53枚が寄せられましたが、適中された方はなく8千2百3人で応募されました岸静子さん（西条）が6人違いで一等になりました。2位以下は次の方々が決まりました。

2位	松崎絹枝さん（浜表）	8千2百4人
	蔵谷博二さん（細南）	8千百88人
3位	徳永秋成さん（岩上）	8千百85人
	立野助一さん（西条）	8千2百12人
	岸与四郎さん（西条）	8千2百18人

なおその他4名の方々に粗品を進呈いたします。応募者の皆さんご協力ありがとうございました。

献血ご協力ありがとうございました

きれいな血液で輸血を待っている多くの患者の方々を助けようと山口県では、ことし2月から献血運動が行なわれ、現在までに2千6百余人の方が献血されています献血というと他人ごとのような感じが極めて強いというのが現状ですが、さる11月18日、赤十字血液センターの移動採血車"白ばと号"が町役場前にお目見得して、共立病院、同仁病院の看護婦さんをはじめ、町内から60名の尊い献血をいただきました。

こうして皆さん方からいただいた尊い新鮮な血液は、輸血をまちこがれている患者の方々に喜ばれています。

うつかりするととんだ目に

ここから先、暮が近づくにつれてサギが多くなってきますのでくれぐれもご注意を

サギの中で一番多いのが寸借りサギです。これは自動車が故障したから"ちょっと修理代を借してくれ"など、すぐ返すからという名目で金品をだましとる手口です。

次に多いのが支払う金がないのに旅館に泊ったり、飲食店、料理店で飲食して逃げる無銭宿泊、無銭飲食のサギです。最近では、有名会社のマークや、大島産のつばき油など、商店や原料の産地を偽って売りつけるチバ師という手口で一般家庭をだまして歩くのもいます。

◎サギを見破るこつは？

ベテランのサギ犯人は、身なりをくずさず、ことばもていねいにあぶなくなってもあわてない。犯行後は遠くに逃げる、これらをサギのヒケツといっています。これを逆にとれば、サギ犯人を見破るコツともいえます

利欲、同情、信用につけこむのがサギのねらいです。

最近では、会社や公務員などの肩書を使う者も多くなっていますから、うまい話にはのらず、肩書や有名会社の名だけで無条件に信用しないことです。

◎被害の届け出は早く

サギ犯人は成功すると遠くに逃げてまた犯行を重ねるのが普通です。万一被害にあったときはもちろん不審に思われたときには早く警察（局線電話41番、有線電話㉓4番）に早く届け出てください。

紅葉の秋を満喫

登山大会に57人参加

秋晴れの好天気に恵まれた、11月21日、野外活動の一環として町公民館主催により鳳翩山登山大会が行なわれました。

当日は70歳という高令の伊藤義一さん（目東）をはじめ、老若男女57人がすっかり美しく衣替えをした自然の中にとけこみました。

一行は午前8時に町役場前を出発し西鳳翩山山頂に11時30分に到着眼下には美しいパノラマを、また遠くには十種ガ峯、秋吉台などをながめながら楽しいお弁当。そこですっかり元気をとりもどしてある者は歌を、ある者は若さがはちきれんばかりの笑い声、またある者はすっかり山肌を美しくした自然にうっとり。しかし心ない登山者のために山はゴミでいっぱい。たまりかねた一行は山を掃除。12時30分、西鳳翩山を後に東鳳翩山へ。東鳳翩山に2時30分に到着して山頂で自己紹介。そして山を後に元気よく午後4時30分過ぎに町役場前に帰り、楽しい意義ある一日を過しました。

（写真は西鳳翩山山頂で）

お知らせ

新年互礼会にどうぞ

昭和41年のお互いの発展と親ぼくを計ることを目的とした"新年互礼会"を次の要項により行ないますので、ご希望の方は期限内に申し込まれますようお知らせいたします。

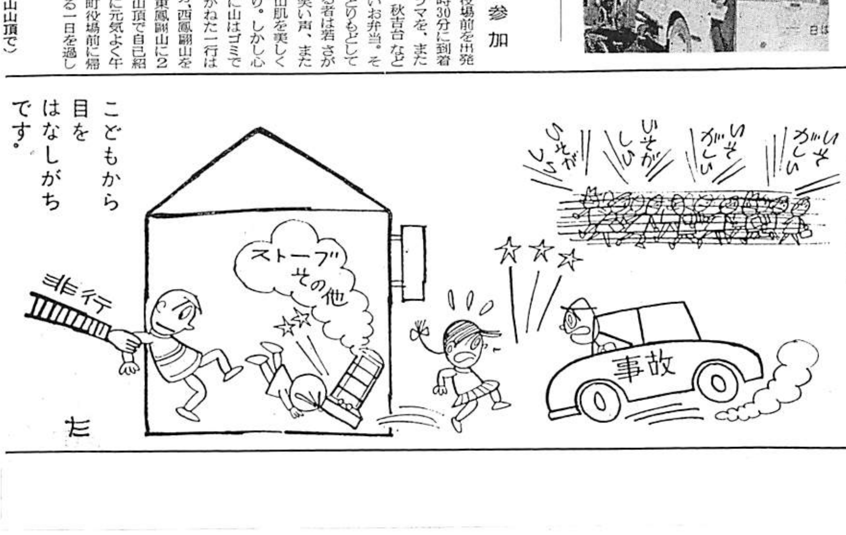
日　時 1月1日 午前10時30分
会　場 阿知須小学校講堂
会　費 2百円

申し込み方法 10日前後に区長または各事業所に配布いたします申し込み書によって、区または事業所単位で会費を添えて12月23日（木曜日）の午前中までに町役場総務課にお申し込み下さい。

なお会費は出席されなかった場合は都合上お返しできないことになっていますので申し添えます。

申込はお早めに…12月23日締切ります

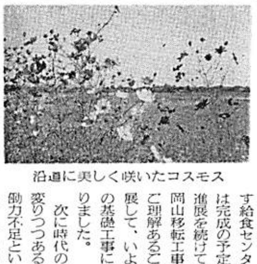
年末多忙


いそがしい
いそがしい
いそがしい
いそがしい
ストーブその他
非行
事故
た

こどもから目をはなしがちです。

この一年

去りゆく昭和40年を顧りみて


沿道に美しく咲いたコスモス

いよいよ師走の月にはいりました。これから寒々とした冬の自然が展開します。ほかの季節にくらべて冬季の生活は、なにかと気を配らねばなりません。体にくれぐれも気を付けましょう。

さて12月は1年の総決算の月です。〝もうことしも12月か〟とめまぐるしく過ぎ去ったこの1年に感慨を覚えられる方もさぞ多いかと思いますが、去りゆく昭和40年に別れを惜しみつつ家族全員がこの1年を反省したりまた皆さんとともに歩んできた阿知須町のこの1年を振り返ってみるのも、また意義あることと思います。

まず工事関係では、本町長年の懸案事業であった簡易水道工事は、7月下旬から4百70戸の給水家庭に本格的に送水され、また10月中旬には都市整備計画も着手されました。そして8月上旬に起工式を行ない順調に進展しております給食センター工事も、今年中には完成の予定であり、また着々と進展を続けております砂台墓地の岡山移転工事も、町内の皆さんのご理解あるご協力により順調に進展して、いよいよ今月には先霊塔の基礎工事に着手される運びとなりました。

色づいたミカンを検見

次に時代の要請とともに大きく変りつつある農業をみますと、労働力不足という問題解消のため、本町も省力栽培の一環として直播栽培が除々に取り入れられまた農業は機械化を続けておりますが、ことしも農道の整備が着々と行なわれ、旦前線、旦西線と完成しました。一方、ミカン栽培は昨年の3.6トンから20トン（見込み）と大巾に収穫量がのび、また豚の品種改良など営農改善事業も進められました。しかし台風15号や収穫前のいもち病により稲作は約1割の減収ということで、農家の方を悩ませました。

水道管理設工事

緑化関係では、井関、阿知須両婦人会のご協力により、昨年に引き続き、金セン花、カンナ、マリーゴールドなどを国道190号線や県道善和～阿知須線に植付け、赤や黄の美しい花が沿道に咲きみだれまた3校の児童生徒には、つつじ鉢を贈るなど、花いっぱい運動は昨年以上の盛り上りをみせ、私たちの生活の中に浸透して、花と緑に包まれた町、阿知須町として大きく前進しました。

次に毎日私たちの生命財産を守り、阿知須町の治安維持のために努力されている消防団を見ますと2月中旬、東京で行なわれた日本消防大会の席上で、消防協会会長から表彰旗が贈られ、また簡易水道工事の完成によって55カ所の消化栓が取り付けられました。この消化栓の埋設によってますます本町の治安維持は確保されることでしょう。

そしてスポーツ関係では、昨年大成功を納めた第18回東京オリンピック大会の関係で、町内一周駅伝大会、全町挙げての町民運動会そして町内野球とスポーツ熱もまた技術も一段と高揚を見せましたとくに第2回婦人会バレーボール大会にそなえ、東条部落をはじめ各地でバレーボールコートが作られ、お母さん方の腕もめきめき上達してきたようです。

都市計画街路事業工事

最後に社会教育団体である青年同志会、井関、阿知須両婦人会、青年団などの活動を見ますと、先述しましたように井関、阿知須両婦人会が積極的に花いっぱい運動に協力され、また老人の日には白菊会、遺族会など6団体の見事な演技をご披露。70才以上のお年寄りの方々を慰めました。

このようにありとあらゆる方面に大きく前進、飛躍しておりますが、12月は誰れしもせわしい月です。年内にすましておかなければならないものは、手順を考えながら早目にかたずけて、来るべき新しい年の飛躍を夢に描きながら、すっきりした気分で新年を迎えましょう。

1月 町消防団恒例の出初式が阿知須小学校校庭で行なわれる（5日）昭和40年度成人者が阿中校にヒマラヤシーダを植樹。

2月 町公民館の東側に高さ12米の鉄骨造りのホース乾燥兼火の見ヤグラできる(5日)

町消防団が日本消防協会会長から優良消防団として表彰される。（11日）第12回町民親睦囲碁大会で辻田信幸さん優勝（14日）農業委員会で本町の農業就業労働賃金が統一される（22日）

3月 第2回定例町議会で一般会計予算7千6百96万円、国保事業特別会計予算1千3百45万円、簡易水道事業特別会計予算4百90万円を可決（5日～8日）交通安全協会県警察本部が井関、阿知須両小学校に来校して交通ルールの説明会を開催（10日）阿中校就職決定者の激励会が行なわれる(10日)第15回町内一周駅伝大会で岡チーム2年連続優勝（14日）町内書道図画展が阿小校で行なわれる(27～29日)

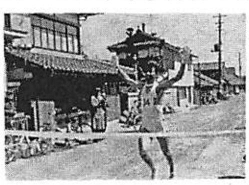
整然と立ち並ぶ岡山墓地個人墓

4月 赤ちゃんコンクール大会で小野雅子ちゃん、田中節子ちゃん、橋本恭子ちゃん、江本和浩ちゃん、田中辰彦ちゃんが選ばれる（13日）阿知須、井関両婦人会が国道190号線にカンナの球根700球を植付ける（15日）第9回町民運動会で旦岡チーム優勝（25日）

5月 本町名物17夜祭が行なわれる（16日）小郡小学校において身体障害者スポーツ大会が会行なわれる（16日）

6月 佐藤総理、組閣後初の郷土入り。本町を通過（22日）

7月 参議院議員通常選挙の投票行なわれる（4日）第3回定例町議会で助役工藤靖夫収入役中尾雪蔵両氏を選任また議長に藤村忠明、副議長に藤野太助両氏が当選（8日）阿中校において婦人会幹部研修会が行なわれる（21日）鴨生原部落が救急法の講習会を行なう（21日）簡易水道本格的に送水（26日）

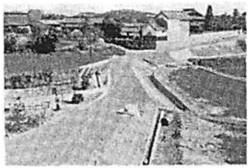

町内一周駅伝大会岡チーム優勝

8月 第7回子ども会ソフトボール大会で赤迫子ども会が優勝（4日、5日）給食センター起工式が行なわれる（5日）阿小校校庭において戦没者慰霊祭が行なわれる（16日）第15回町内野球大会で砂飛チーム4年ぶり優勝（25日）

9月 千鳥ガ浜沖に車エビ5万ビキを放流（2日）阿中校体育館において敬老会行なわれる（19日）国道190号線4カ所に横断旗を取付ける（17日）国勢調査順備期間（24日～30日）阿知須町人口予想懸賞募集開始（5日から月末日まで）第2回婦人会バレーボール大会で浜チーム優勝（30日）

10月 球技　剣道大会が町中校で行なわれ総合優勝は中西。排球縄田、卓球砂飛、剣道中西、ソフトボール中西が優勝（3日）都市計画街路事業に着手（15日）

11月 鳳翩山登山大会が行なわれる（21日）戦没者慰霊祭が行なわれる（27日）


完成した農道旦西線

しめやかに戦没者慰霊祭が行なわれました

戦後20年、我国の復興は目をみはるものがありますが、しかしその影には、大変多くの犠牲が払われています。

昭和40年度の戦没者慰霊祭は、11月27日、菊花の香り高い本竜寺本堂においてしめやかにとりおこなわれました。

この日祭壇には支邦事変以来の戦没者の霊2百61柱が奉られ、晩鐘勤経、焼香などで〝在りし日の面影〟をしのびました。そして午後は阿知須劇場において映画を観覧いたしました。

写真は中尾町長の追悼の辞

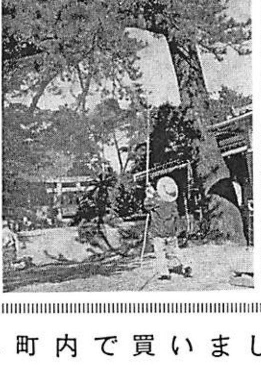
松の大敵
松喰い虫退治

松はわが国にとって大切な森林資源ですが、最近、松の大敵といわれる松喰い虫が全国各地で発生し、松を喰い荒して大被害をあたえております。本町でも北方八幡宮の境内にある大きな若木に松喰い虫が発生し、関係者をあわてさせました。そこでさる11月18日、県と町とが一体となって、この松喰い虫の防除を行ないました。

松喰い虫は、松の樹皮と木質の間に産卵、ふ化して幼虫となります。この幼虫は木質を食べて大きくなり成虫となって外に飛び出して他の松に次から次へと産卵して幼虫が松を喰い荒していきます。この松喰い虫は、松の厚皮部（低い部分）稍厚皮部（中位の高さの部分）薄皮部（高い部分）によって違った種類の虫が寄生し松喰い虫が寄生した松は、早いので3～6カ月で枯死してしまうという恐ろしいものです。

今まではこうした恐ろしい松喰い虫の防除方法は、ただ寄生した松を伐採して焼くという方法しかありませんでしたが、しかし今日では薬剤散布により、立木のままでも駆除できるようになりましたこの薬剤散布の方法は噴霧機により散布しますが、噴霧機は10米ぐらいの高さまでしか散布できず高い松ですと木にのぼって散布しなければなりません。

そしてこの薬剤の有効期間は1年から1年6カ月まで持続するということですので、年一回の薬剤散布で完全に予防効果があげられると同時に、松の立木の防除だけでなく、産卵のため飛びまわる成虫も完全に死滅するということです。


写真は噴霧機により薬剤散布

検察審査制度とは

検察審査会制度をご存じでしょうか。

検察審査会は検察官が犯人を取調べで不起訴にした場合、その処分が適当かどうかを審査し適当でないと認めた場合は裁判所へ起訴するか、またはもう一度調べ直すよう検察官に勧告（申出）します。

サギ、おどし、交通事故その他いろいろな事件で検察官が取り調べたのち犯人を裁判にかけず不起訴の処分をした場合、あんな悪いことをしながらどうして許されるのかと不審や不満をいだかれる場合はありませんか。そんなお方は検察審査会へお申出になれば取調べてもらえます。特別の費用はいりません

では検察審査会で扱った事件の一例掲げてみましょう。

仲むつまじい夫婦として町でも評判され商売の荒物店も繁昌していましたが妻がながの病床についてからは夫婦仲が悪くなり、ついに夫は店の商品一切と家、屋敷を生活費、療養費として妻にやると言い残して家出した。

その後債権者と称する者から家屋明渡しの強制執行が行なわれ、近所の主婦たちが彼女に同情して夫を告訴させたが検察官は、「妻を遺棄した罪にあたらない民事で争うべきだ」との理由で不起訴にした。これを不満とした主婦たちはさらに検察審査会へ申し出た。

検察審査会で調べたところ、夫は家出するより前すでに店の商品や家、屋敷を妻に内証で約2百万円で売り払い、その代金全部を持って家出し、病妻の看護、医療費など生活に必要な措置をとらず、悪意で捨て去ったものであることが発見され、事件を起訴すべきものと議決して検察官に申し送った。検察官も改めて起訴し裁判で徴役の刑が言いわたされました。

慶弔録

出生

おめでとうございます
ご健康を祈ります

村田　功	二女	緑	向井関
松田　淳	長男	稔	砂三
矢野　裕	長男	稔裕	砂一
小林俊征	長男	孝士	浜
縄村　靖	長女	美香	砂二
平野周雄	長男	学	縄北

婚姻

おめでとうございます
この喜びをいつまでも

夫	中村　功	仙在
妻	原田幸子	山口市名田島
夫	奥野義勝	徳山市
妻	江本　薫	恵比須
夫	津秋　進	光市
妻	伊藤富子	飛石
夫	河村勇治	宇部市西岐波
妻	上野澄枝	岩上

死亡

おくやみ申し上げます

竹尾ヨシノ	11月3日	75	砂一
古川トヨミ	11月9日	75	小西
伊藤サヨノ	11月11日	59	旦東
浜西　泰三	11月12日	4	縄北
永山　兼一	11月15日	80	岡
早瀬　タケ	11月20日	79	飛石

おわび先月号婚姻の中で谷川泉さんとありましたのは芥川泉さんの間違いでしたので訂正いたしますと共におわびいたします

タバコは町内で買いましょう

タバコ1本について40銭4厘の税金がかかっています。

ですから「ハイライト」でも「しんせい」でも1箱について8円8厘の税金が町に入っています。

かりに1日20本のタバコをすう人は1年間に2,949円の税金を納めていることになります。

「タバコ消費税」は町民税や固定資産税とともに町の大きな財源ですが皆さんのチョットした心づかいで町の収入が大きく伸びることになります。

このタバコ消費税が1年間に町収入として400万円余りありますこれから先の贈答用や朝のお勤めのおでかけのさいに、また旅行、出張などのまえに、必要なタバコはぜひ町内のタバコ屋さんで買いましょう。

あなたの紫煙も
豊かな町を
作ります

Peace
TOBACCO